

# あなたと 青山学院



地の塩、世の光  
The Salt of the Earth, The Light of the World

青山学院スクール・モットー

33万人の卒業生と母校をつなぐ「絆」

May 2014 No.15

今号の聖句

わたしは門である。わたしを通過して入る者は救われる。

ヨハネによる福音書 第10章9節

## 大学同窓祭 AOYAMA GREEN FESTIVAL 20年の歩み



1994年9月23日、校友会大学部会主催による第1回大学同窓祭が催されました。4,000名を超える校友が青山キャンパスを訪れ、イベントを楽しみ、また旧友と出会い、お互いの親睦を深める場となりました。本年9月23日(火・祝)には、第21回目を迎えます。大学同窓祭は、20年の時を経て、大学卒業生のお祭りから青山学院卒業生全員のグリーンフェスティバルへと発展してきました。こうした歩みを、当時の思い出を交えながら、実行委員長を経験された皆さまに語っていただきました。

### 目的は学部学科別同窓会をつくること 安川 睦子 (第3回、1996年)

同窓祭を始める以前の2年間、13名のメンバーによる検討委員会を設け、大学部会の活性化のために必要なことを検討しました。まず第一に、学部学科別同窓会を創設することが提案され、その目的のために同窓祭を始めることが決定しました。ちょうど、校友会が社団法人から任意団体へ移行するときでもあり、校友会についての説明が必要でした。

1994年9月23日、第1回大学同窓祭が開催されました。さまざまなプログラムを組み、いらして下さった方々に喜んでいただけるよう努めました。看板を持って構内を案内して歩く「学内ツアー」、その日一日、学生時代に戻って受講していただく「公開授業」。なかでも、東芝の大型テレビ、富士通のパソコン、ワープロ、またJALのファーストクラスで行くニューヨーク(4泊ホテル付)など豪華な景品のついた福引は、大教室が満杯になるほどの盛況ぶりでした。卒業50年を迎える方々には、入場券を買って参加していただくようご案内しました。この卒業50周年記念は当時の羽坂勇司理事長のご提案により「ゴールデン・ジュビリー」と名づけられました。1996年には文学部フランス文学科、理工学部電気電子工学科の同窓会が発足しました。法学部同窓会は唯一、同窓祭前から活動していました。第3回には初のメインイベントとして、人形師のホリ・ヒロシさんに来ていただきましたが、大変好評でした。



### 旧礼拝堂最後という年 原田 紀子 (第5回、1998年)

旧大学礼拝堂が最後の年でしたので、五木ひろしさんと羽田健太郎さんというビッグな方をお呼びし、会場として使わせていただきました。前の日に台風が過ぎて行き、当日は抜けるような晴天で、汗だくの中でのコンサートでした。若い実行委員が子どもの広場でお餅つきやミニSL機関車を企画して下さったので、ファミリーフェア的色彩が濃くなってきて、入場者が多岐に渡るようになりました。



### 女性パワーに支えられて 田中 孝一 (第8回、2001年)

私も最初の検討委員会のメンバーとして参加していましたが、同窓祭は安川さんの情熱がなかったらできませんでした。第8回実行委員長を仰せつかったとき、たまたま大学空手部の同期でもあった渡哲也さんをお願いして、同窓のよしみで懇親パーティーに来てもらいました。また、ワシントンD.C.にあるハドソン研究所主席研究員の日高義樹先生とは、同郷でもあり古くからお付き合いをしているので、「フォーラム2001」の基調講演をお願いしました。それから、NHK大河ドラマで北条時宗役の和泉元彌さんが卒業した年でしたので、安川さんの「彼に声をかけなさい」というご命令でお願いし、青学講堂で狂言を演じていただきました。本当に、この同窓祭を作られた土台石というのは安川さんだったと今も思います。



### 青山学院とのつながりがプラスになるような形づくり 井浦 幸雄 (第11回、2004年)

すべての学部学科に同窓会を作ろうという目的は、第10回までに達成することができました。私は17年間、外国に行っていて、校友会活動に参加していませんでした。そういう人でも同窓祭の活動をするのは意義があるのではと思い、実行委員長を引き受けました。

入場券ですが、実行委員の負担にならない形で行いたいと思っていました。入場券を20枚買って寄付の形にしている人も多かったようです。それから、私たちが青学に在籍していたことをPRすることで、青山学院とのつながりが後輩や仲間たちにとってプラスになるような形をつくるのが、同窓祭を盛り上げるひとつの手ではないかと思っています。



(2面に続く)

## 「ゴールデン&シルバー・ジュビリー表彰」のご案内

今年、**大学卒業50年(1964年卒)**、**25年(1989年卒)**の皆さまに、大学から、9月23日(火・祝)記念式典へのご招待状を送付します。ぜひ、ご出席いただければと存じます。

### CONTENTS

校友会	大学同窓祭 AOYAMA GREEN FESTIVAL 20年の歩み	1
校友会 学校法人	大学同窓祭 AOYAMA GREEN FESTIVAL 20年の歩み・今号の聖句	2
学校法人	青学ニュース	3
校友会	支部ニュース	6
校友会	校友会ニュース	7
校友会	アイビーグループニュース	8

校友会	部会・同窓会ニュース	10
校友会	あのころ・そして・いま/歌人 小島 なおさん	12
学校法人	Useful Information	13
学校法人	青学探訪「資料センター所蔵資料 紙上展示室 第4回「ガラス乾板」	14
学校法人	青山学院からのお知らせとお願い	15
校友会	校友会本部	16